

# 図書館だより

宮城県仙台三桜高等学校  
司書版 No.12  
2023.03.22



蔵書検索↑  
QRコード  
(サンプル)



## 《春の特別貸出》

3月17日(金)からスタート

一人 5冊まで  
返却日:1月12日(木)

※始業式は4月7日(金)です。

もうすぐ春休みです。図書館は春休みも通常営業(8:30~18:30)です。

**進路室と図書館を利用しよう!**  
~1・2年生合同進路ガイダンス(卒業生講話)から~

3月14日(火)に1・2年生合同進路ガイダンス(卒業生講話)がありました。体験に基づくお話だったので、「なるほど」と思った方も多いことでしょう。先輩方は「なるべく早くから準備しておく」と言っていましたね。

司書が留守の時に本を借りる人は、カウンター上の所定の用紙に記入してくださいね。

やりたい仕事は何か?

どんな大学があるのか?

自分が勉強したいのは何か?どこで学べるのか?

入試の種類(総合型推薦・学校推薦・一般入試)と試験内容は?

自分に合う勉強法を見つけよう。

早い時期に親と話し合うことがとても大切。親は大学入試のパートナーだから。

睡眠は大事。

毎日の授業と定期考査を大事にしよう。

模擬試験を解き直そう。

スキマ時間、朝の時間、通学時間を有効に使う。

先生方に相談しよう。

あきらめずに、がんばろう!

探究学習を大事にしよう。  
⇒「RQのブックリスト」があります。春休みに利用してみてください。

**進路室や図書館には参考になる本がたくさんあります。**

### 【図書館の進路の本の場所】

入り口から、肉球マークに沿って進んで行くと、目的の本にたどり着けます。

このマークです。⇒



### 小学校教諭になるには

森川輝紀ほか(著)  
ペリかん社

### 【なるにはBOOKS】

150冊以上刊行されている人気シリーズ。様々な仕事を幅広く、そして、その仕事の魅力・現実から、なり方を紹介。

### 看護師の一日

WILLこども知育研究所(編)  
保育社

【医療・福祉の仕事シリーズ】  
【暮らしを支える仕事シリーズ】  
「〇〇の一日」というタイトルで仕事を紹介します。

### 芸術学部

浅野恵子(著)  
ペリかん社

【大学学部調べ】学部名からイメージしにくい学部を紹介するシリーズ。既刊24冊。

# 令和4年度貸し出しの多かった本



≡ **「マスカレード・ゲーム」**  
東野圭吾 (著) 集英社  
3つの殺人事件の関係者がホテル・コルテシア東京に宿泊する事が判明した。警部・新田浩介はホテルに潜入することに...。「マスカレード・ホテル」「マスカレード・ナイト」の続編。映画では新田浩介を木村拓哉が演じています。

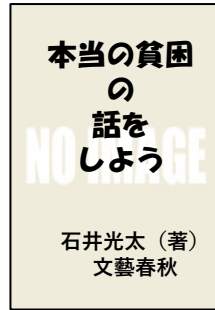


≡ **同志少女よ敵を撃て**  
逢坂冬馬 (著) 早川書房  
1942年、ドイツ軍に村を襲撃され孤児になったセラフィマは復讐を誓い、狙撃兵となる。現在のウクライナを彷彿とさせる小説です。第11回アガサ・クリスティー賞大賞受賞作、2022本屋大賞受賞作。

**「現代を知るplus」**  
小論文頻出テーマ解説集  
**「現代キーワードファイル」**  
小論文頻出テーマ対応  
第一学習社  
非常に良く利用されています。本書で紹介されている本は、すべて三桜図書館で購入済みです。



≡ **「わたしの幸せな結婚」(全6巻)**  
顎木あくみ (著) KADOKAWA  
名家に生まれたけれど、虐げられて育った美世は、親の決めた結婚を強られる。初対面で相手に冷たく当たられるが、実家に帰ることもできず、家事をこなしていく。不幸な少女のシンデレラストーリー×ファンタジー。既にマンガ化やアニメ化済み。映画は、目黒蓮と今田美桜共演で3月17日から公開されています。



≡ **「本当の貧困の話しよう」**  
石井光太 (著) 文藝春秋  
日本では7人に1人は貧困層というデータがある。貧困は当事者が困るだけではない。貧困と社会の関係を明らかにし、解決に向けたヒントを提示。2年生のMTで利用された本です。

## ノーベル文学1994年受賞作家大江健三郎さん(88歳)逝く

3月3日(金)に大江健三郎さんが亡くなりました。日本で2人目のノーベル文学賞作家です。護憲活動、反戦・反原発の活動もしていました。作品を展示しています。ご利用ください。  
※1人目のノーベル文学賞受賞者は川端康成。1968年。

**「あいまいな日本の私(岩波新書)」**  
1994年ノーベル文学賞受賞記念講演ほか、全9篇の講演集。



**「自分の木」の下で** 朝日新聞社  
「なぜ子供は学校に行かねばならないの？」  
障害を持つ長男・光の成長が著者に新たな気づきをもたらします。子供の素朴な疑問に答える本。大江の作品の中では読みやすい本。第一学習社の「小論文リスト」に入っています。



**「燃えあがる緑の木 三部作」** 新潮社  
第1部「救い主」が殴られるまで  
第2部揺れ動く(ヴァンレション)  
第3部大いなる日に  
故郷四国を舞台に、一人の「救い主」の運命に託して人間の魂の問題を探る、著者が「締めくくりの小説」と呼ぶ長編三部作。

